Game生活のススメ Vol.179

by TTM

2人で遊ぶのが一般的ですが、3人や4人でも遊べたら…さらに楽しさがふくらむ、おすすめのゲームを紹介します。

『2人でも4人でも の巻』

ロリット（Rolit）

¥5,280 （ゴリアテ社/オランダ）

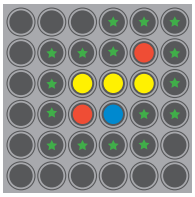
・人数：2～4人　・対象：7歳位から
・時間：20分位

2～4人で対戦できるリバーシ（オセロ）ゲームです。2人での頭脳戦とは違った、予想外の展開が生まれます。順番運にも左右され、気軽に楽しめます。

＊ボードの色が白に変わりました。

準備

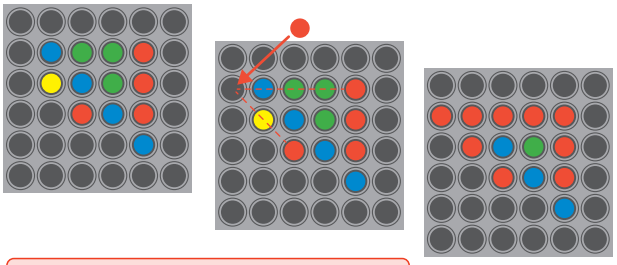
自分の色を決め、2、3人の時も4色を1個ずつ置く。



自分の色がなくなった●は★のどこかに置けます。

遊び方

①自分の色を上面にしてボールを盤上の穴に置きます。
②自分の色で他の色の玉を挟むように置くことができたら、挟んだ球をすべて自分の色に回転させます。
③自分の色が一つもない、または挟むことができない場合は、盤上の球のどれかに接するように、自分の色を置くことができます。



すべての球が置かれたらゲーム終了。自分の色が最も多い人が勝ち。

マンカラ・カラハ

¥2,420 （幻冬舎/日本）

・人数：2人　・対象：8歳位から　・時間：10～15分位

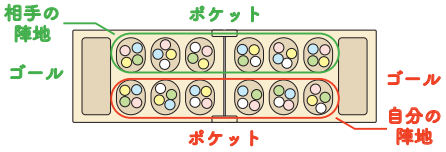
マンカラは世界最古のボードゲームのひとつで、カラハともよばれています。アフリカや中近東、東南アジアなど世界中で紀元前から遊ばれてきて、100種類以上の遊び方があるといわれています。交互に石を移していくシンプルなルールなので、幅広い世代で気軽に楽しむことができます。運の要素がなく、「先を読む力」や「駆け引き」が必要な対戦戦略ゲームです。

ガラス石入り

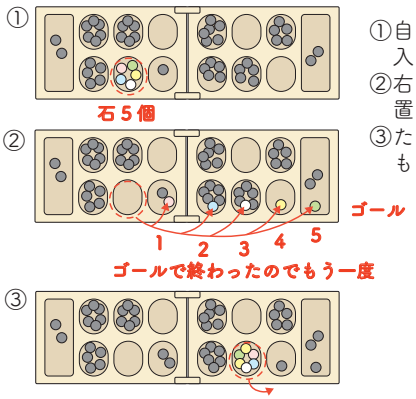
４種類の遊び方ガイド入り

ベーシック	日本で親しまれている一般的な遊び方 **自分の陣地から先に石をなくした方が勝ち！**
イージー	日本レクリエーション協会考案のカラハの簡単アレンジルール
カラハ	世界各国で親しまれている遊び方 **自分のゴールに石を多く入れた方が勝ち！**
スンカ	フィリピンの古典的な遊び方

遊び方（マンカラ・ベーシック）

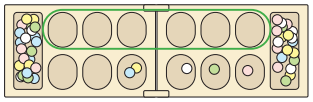


各ポケットに石を4個ずつ置きます。手前が自分の陣地、奥が相手の陣地です。



①自分の番、自分の陣地からポケットを1つ選び、入っている石をすべて取ります。
②右どなりのポケットから、反時計周りに1個ずつ置いていきます。石を置き終わったら、相手の番。
③ただし、最後の石がゴールで置き終わったら、もう一度自分の番になります。

交互にくり返して、自分の陣地にある石を早くなくした人が勝ち。



相手陣地の石が先になくなったので相手の勝ち

マンカラ・カラハ ファミリー

¥4,950 （幻冬舎/日本）

・人数：2～4人　・対象：8歳位から
・時間：10～30分位

2人専用の頭脳戦ゲーム「マンカラ」が、グループでも遊べるようになりました。1人1台のセパレート式のボードを組み合わせることで、2人プレイ、3人プレイ、4人プレイに対応できます。

×４セット
ガラス石入り

ベーシックとカラハ、2種類の遊び方ガイド入り

２人プレイ

３人プレイ

４人プレイ